

補聴器外来のご案内

聞き間違いが多い
聞き返すことが増えた
テレビの音が聞こえにくい
「補聴器が必要かな？」

と思ったら

「耳鼻いんこう科医師」に

ご相談ください。



➤ 補聴器適合判定医 補聴器相談医

厚生労働省主催の補聴器適合判定医師研修を修了した補聴器適合判定医、日本耳鼻咽喉科学会認定の補聴器相談医が在籍しています。

➤ 補聴器適合検査実施医療機関

補聴器適合検査を実施するための検査器具、装置を備えています。

受診の流れ

1. 一般外来を受診し、聞こえにくさの原因を調べます。
診察・問診・標準聴力検査を行い、補聴器が必要なのか、治療可能な病気の可能性がないか判断します。
2. 補聴器を試したい、購入を考えている場合、補聴器外来を予約します。
(第1・3・5週水曜午後、毎週金曜午後)
3. 補聴器外来 (初回受診)
患者さんの聞こえ方に合わせて、検査および評価を行い、試用の補聴器を貸出します。
 - 語音聴力検査、補聴器適合検査など
 - 補聴器フィッティング (調整)
 - 補聴器貸出し (1~2週間) (貸出料は無料)
4. 補聴器外来 (2回目以降受診、以降繰り返す)
使用した感想を医師と話し合い、必要に応じて検査・調整・再貸出しします。
 - 補聴器フィッティング (調整)
 - 補聴器適合検査
5. 補聴器の購入手続き
補聴器外来の受診を繰り返し、満足できたら補聴器取扱い業者と購入手続きを行います。
6. 定期受診
聞こえ方や耳の状態に問題がないか、補聴器にトラブルがないか定期的にチェックします。



補聴器外来は補聴器購入を強制するものではありません。途中で補聴器が不要と感じられた場合は遠慮なく申し出てください。

また、補聴器外来受診には再診料および必要に応じて各種検査費用がかかります。上記流れは一例であり、患者さんによって内容が変わる場合があります。